

研修担当者様、校内の各学級での回覧をお願いします。

小1 □□□□→小2 □□□□→小3 □□□□→小4 □□□□→小5 □□□□→小6 □□□□→特別支援□□□□
中1 □□□□□□→中2 □□□□□□→中3 □□□□□□→特別支援□□□□□□

平成 25 年 5 月 1 日

小・中学校 校長 各位

日本言語技術教育学会

会長 市毛勝雄

日本言語技術教育学会北海道支部

支部長 柳谷直明

日本語技術教育学会北海道支部設立記念研究大会

謹啓 薫風の候、貴職におかれましてはますます御清祥の段、何よりの慶事と心からお喜び申し上げます。さてこの度、本学会北海道支部が設立される運びとなりました。そこで、北海道支部設立を記念して、研究大会を開催致します。

つきましては、会員以外の皆様にも広くお知らせし、校内研修に活用いただきたく御案内申し上げます。貴下職員にお知らせいただき、参加に際しましては特段に御高配賜りたく存じます。

本学会は設立 20 年を超えました。国語科における言語技術の解明を目的として活動している学会です。子供の幸福に直結する教育の実現のため、学級の子供全員に「言語活動の充実」、国語学力向上を保障する国語科授業への改善が喫緊の課題です。そのヒントを提供できるよう、開催致します。 頓首

- 1 名称 日本語技術教育学会北海道支部設立記念研究大会
- 2 趣旨 国語科授業改善、教師の指導力向上、子供の国語学力向上、北海道国語科教育の進展、日本語技術教育学会振興を目的として設立する日本語技術教育学会北海道支部記念大会。
- 3 日時 平成 25 年 7 月 30 日 10 時～17 時（申込締切 7 月 10 日）
- 4 会場 赤平市交流センターみらい（〒079-1134 赤平市泉町 1 丁目 1 番地 33 / TEL0125-34-2311 / fax0125-32-0810）
- 5 主催 日本語技術教育学会北海道支部（支部長 柳谷直明）
- 6 共催 日本語技術教育学会
- 7 後援 道教委、赤平市教育委員会・同校長会・同教頭会（申請中）
- 8 講師 市毛勝雄（日本語技術教育学会会長）、野口芳宏（同副会長）、江部 満（同常任理事）、長谷川祥子（同理事）、柳谷直明（同北海道支部長）、太田 等（同副支部長）、富樫忠浩（同事務局長）、渥美清孝（同監査）、山下 亘（同）
- 9 テーマ 国語科「学習用語」指導で技術が育ち、子供が変わる
- 10 内容



- 10:00 開会挨拶 日本語技術教育学会会長挨拶 市毛勝雄
□10:10 来賓挨拶 赤平市教育委員会教育長 多田 豊 様
□10:30 授業1 学力向上を全員に保障するスピーチ指導（小1～3年生用） 富樫忠浩
□11:00 授業2 学力向上を全員に保障する作文指導（小4～6年生用） 柳谷直明
□11:30 授業3 学力向上を全員に保障する読解指導（中1～2年生用） 野口芳宏
□12:00 昼食・総会
□13:00 基調提言 国語科「学習用語」指導で技術が育ち、子供が変わる 野口芳宏
□13:30 パネル・ディスカッション 司会（兼討論者） 江部 満、長谷川祥子
討論者 市毛勝雄、野口芳宏、柳谷直明、太田 等、富樫忠浩、渥美清孝、山下 亘
論題1 国語科「学習用語」指導は学力向上を保障する効果的な授業改善策か。
論題2 「学習用語」指導で言語技術が育つか。
論題3 系統的な「学習用語」指導によるカリキュラム・マネジメントは可能か。
□16:40 閉会挨拶 学会常任理事 江部 満

- 11 参加費 事前受付会員 4,000 円／会員外 5,000 円（受付締切日以降入金の場合は、会員 5,000 円／会員外 6,000 円）大学生は半額。本支部会員は日本語技術教育学会会員及び研究大会参加者から募る。北海道支部会員の会費は無料。会員を希望する方は今大会から有効。
- 12 申込方法 ①予約申込——事務局長のメール・アドレスへPCメールで予約して下さい。
②事前受付——予約された方へ手続きメールを3日以内に送信します。予約後3日以内に返信がない場合は再度確認して下さい。受付締切日（平成 25 年 7 月 15 日）までの入金で事前受付完了です。事前受付完了者へ7月20日に最終案内を発送します。受付締切日以降のキャンセルは準備終了のため御遠慮下さい。事務局長 富樫忠浩 naoir2006@topaz.plala.or.jp
- 13 問合せ先 お問合せは富樫忠浩へPCメールで。電話でのお問合せは御遠慮下さい。